

平成28年度 5月定例会会議録

◎招集年月日 平成28年5月17日（火）

◎開催日時 平成28年5月25日（水） 午後3時～午後4時47分

◎場 所 伊那市役所 庁議室

◎出席委員 松田教育委員長、宮脇職務代理者、原田教育委員、田畑教育委員

◎欠席委員 なし

◎出席職員 北原教育長、大住教育次長、北野学校教育課長、小松生涯学習課長、捧文化振興課長、宮下スポーツ振興課長、中村指導主事、唐木指導主事、山崎教育総務係長

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 新教育委員（原田委員）あいさつ

4 委員のひと言

5 会議事項

第1 教育長報告

- ・資料に基づき教育長報告
（質疑なし）

第2 議案

（1）スポーツ推進審議会委員委嘱について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
- ・委員長が諮ったところ、提案どおり議決された。

第3 協議事項

（1）伊那市教育委員会運営方針について

- ・資料に基づき委員長説明
- ・教育長から、伊那市の教育目標「歴史と文化を大切にした人を育むまちづくり」に関わって、今年度、伊那市の歴史と文化を副教材としてまとめていくとの報告があった。
- ・職務代理者から、教育委員会の活動に関わって、委員会を形骸化させないためにも、出席している課長とも自由討論をする機会を持っていきたいとの要望が出さ

れ、委員長より、大事な指摘でありフリートーキングができる機会を設けるよう指示があった。

- ・委員から、全体的な方向性を分かりやすく示してあり過不足はないとの意見があった。
- ・委員から、こうした理念に基づいて各種事業に取り組んでいることが分かったとの感想が述べられた。
- ・教育次長から、今年度、新たに、文化振興事業で歴史博物館の地域間交流施設内に地域研究スペースを設け、市民の学びを応援する場として活用していくので、項目として追加してはどうかとの提案があり、一同賛同のうえ追加することとされた。

(2) 総合教育会議について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・委員長から、前回総合教育会議で意見交換した郷土学習の副読本について進捗状況が問われ、学校教育課長より、意見を受け、当初は社会科資料集として編集する計画であったが、再検討の結果、子どもたちが伊那市に愛着を持ち、郷土愛を育てるところに視点を移し、面白味のある「読み物」に変更したうえで作業を進めているとの説明があった。
- ・委員長から、子どもたちにふるさとの姿を見せていく大事な資料になるため、前回総合教育会議を受けた意見を交換することがよいのではないかとの提案があり、職務代理者より、賛同の意見があった。
- ・教育委員会からのテーマを、教育委員会運営方針と郷土学習の副読本の2つとすることとした。

第4 報告事項

(1) 小中学校運動会・文化祭について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・調整の結果、事務局案どおりとされた。

(2) 新産業技術推進協議会について

- ・資料に基づき学校教育課長説明
- ・職務代理者から、ICTありきではなく、教育委員会の運営方針に沿った教育理念を実現するための道具として使っていくとする、基本を踏み外すことなく進めて欲しいとの意見があった。
- ・委員長から、協議会事業と現在進めている遠隔授業とはどう関係しているか質問が出され、学校教育課長より、近未来実証事業の一部になる。大きく2つ、21世紀型のスキルの習得、もう一つが地方創生の取り組みとしての学校の特性、小規模校であってもICTの連携により教育機会の充実を図るといった目的を達成することが伊那市の魅力となり、地域活性化につながっていくとの説明があった。

- ・委員長から、学校からの提案事業ではないので、学校が負担を感じるようでは困る。事務局が充分コントロールし、学校に負担感が行かないよう事業推進するよう指示があった。

- (3) 大学ラグビー招待試合について
- (4) 第 21 回伊那市小中学生陸上競技記録会について
- (5) 平成 28 年度伊那市民体育祭期日・会場一覧及び開会式担当について

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
(質疑なし)

- (6) 共催・後援について (学校教育課長)

- ・資料に基づきスポーツ振興課長説明
(質疑なし)

6 その他 (教育次長)

- (1) 6 月の日程について
- (2) 7 月以降の主な行事予定について

7 閉 会